

(別添)

2020年2月27日
NITE(ナイト)
独立行政法人製品評価技術基盤機構
中国支所

News Release

5年で157件、電子レンジで発生する事故
～取扱説明書をよく読んで正しく使いましょう～

—中国5県版—

1. 電子レンジの事故発生状況

NITE(ナイト)に通知された製品事故情報^{※1}では、電子レンジの事故は、中国地方5県(鳥取県、島根県、岡山県、広島県及び山口県)では2014年度から2018年度までの5年間に13件^{※2}ありました。

(※1) 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報(被害なし)を含む。

(※2) 重複、対象外情報を除いた事故発生件数。

(1) 中国5県の年度別 事故発生件数

表1に「年度別・県別」電子レンジの事故発生件数を示します。

表1 「年度別・県別」電子レンジの事故発生件数

年度	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	合計
2014年度			1	1	1	3
2015年度			1	3		4
2016年度					1	1
2017年度			1	1		2
2018年度			1		2	3
合計	0	0	4	5	4	13

(2) 中国5県の被害状況別 事故発生件数

表2に「被害状況別・県別」電子レンジの事故発生件数を示します。

表2 「被害状況別・県別」電子レンジの事故発生件数

被害状況 ^{※3}		鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	合計
人的被害	死亡					1	1
	重傷						0
	軽傷						0
物的被害	拡大被害			2	3	1	6
	製品破損			2	2	2	6
被害なし							0
合計		0	0	4	5	4	13

(※3) 人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしない。製品本体のみの被害（製品破損）に留まらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている。

(3) 中国5県の事故原因区分別 事故発生件数

表3に「事故原因区分別・県別」電子レンジの事故発生件数を示します。

表3 「事故原因区分別・県別」電子レンジの事故発生件数

事故原因区分	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	合計
A：設計、製造又は表示等に問題があったもの			1	2	1	4
B：製品及び使い方に問題があったもの						0
C：経年劣化によるもの					1	1
G3：製品起因であるが、その原因が不明のもの			1			1
D：施工、修理、又は輸送等に問題があったもの						0
E：誤使用や不注意によるもの			1	1	1	3
F：その他製品に起因しないもの				1		1
G：原因不明のもの（G3を除く）			1			1
H：調査中のもの				1	1	2
合計	0	0	4	5	4	13

2. 事故事例の概要について

中国5県で発生した電子レンジの事故の主な事例を示します。

- ① **ドアの開閉検知スイッチの不良によりスパークが発生し、出火に至ったもの。**
2014年4月（山口県、80歳代・女性、製品破損）
【事故の内容】
電子レンジを使用中、本体を焼損する火災が発生した。
【事故の原因】
ドアの開閉を検知するスイッチに製造不良があり、接点部でスパークが発生し、出火に至ったものと考えられる。

- ② **庫内の汚れからスパークが発生し、扉が焦げた**
2015年6月（岡山県、60歳代・男性、製品破損）
【事故の内容】
使用中の電気オープンレンジから異臭がし、扉の一部が焦げた。
【事故の原因】
庫内の上部と扉の隙間に付着した食品カスにマイクロ波が集中してスパークが発生し、発火したものと推定される。
なお、取扱説明書には、「庫内に付着した油や食品カスを放置したまま加熱しない。発火や発煙の原因になる。」旨、記載されている。

- ③ **電源プラグの根元を繰り返し曲げたため、断線してスパークが発生した。**
2018年8月（山口県、30歳代・女性、拡大被害）
【事故の内容】
電気オープンレンジを使用中、電源プラグの根元付近から出火した。
【事故の原因】
電源プラグ側の電源コードプロテクター付近に過度な応力が繰り返し加わったため、芯線が断線し、スパークが生じたものと推定される。
なお、取扱説明書には、「電源プラグを抜くときは電源コードを持って引き抜かない。」旨、記載されている。

3. 電子レンジの事故の実験映像について

電子レンジの事故の実験映像及び静止画をご希望の場合は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

なお、映像をご使用の際、クレジットは「製品評価技術基盤機構+NITE のロゴ」としてください。

(本件に関するお問い合わせ先)

〒730-0012 広島市中区上八丁堀 6-30 広島合同庁舎 3号館
独立行政法人製品評価技術基盤機構 中国支所
担当者 : 灰川、木下、折田
電話 : 082-211-0411

以上